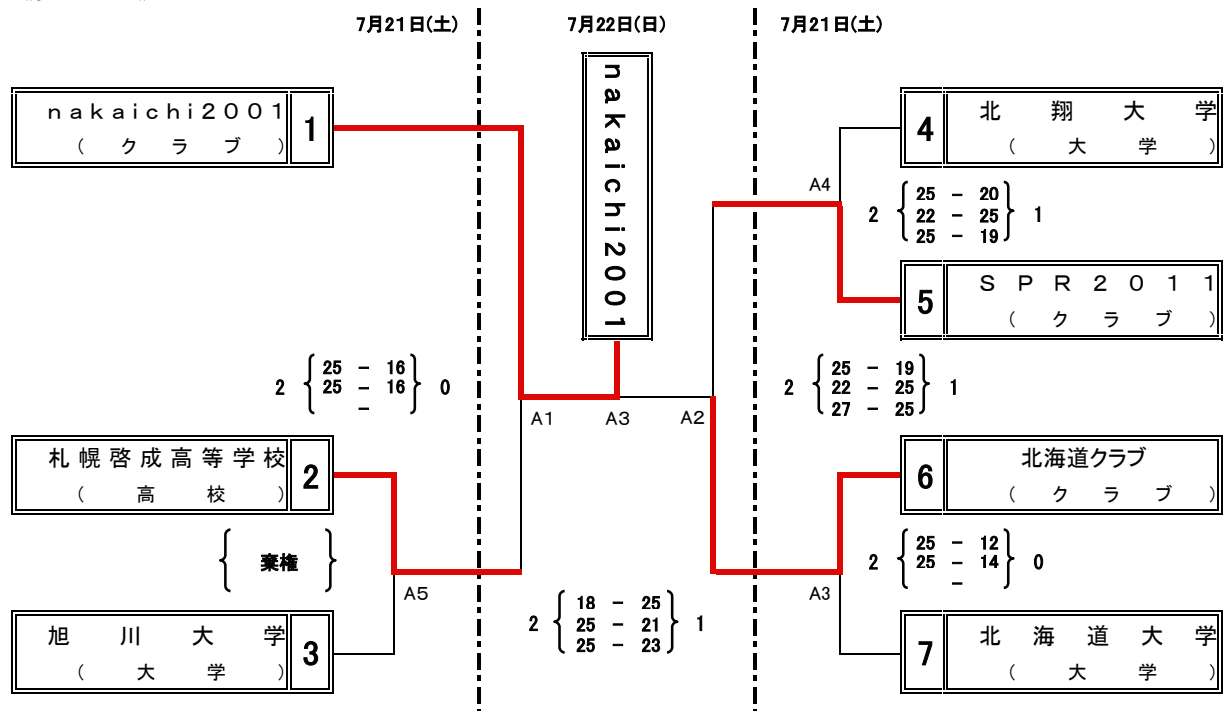


平成24年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 北海道ラウンド

開催日 平成24年7月21日(土)・22日(日)
会 場 東海大学札幌校舎体育館(A・Bコート)

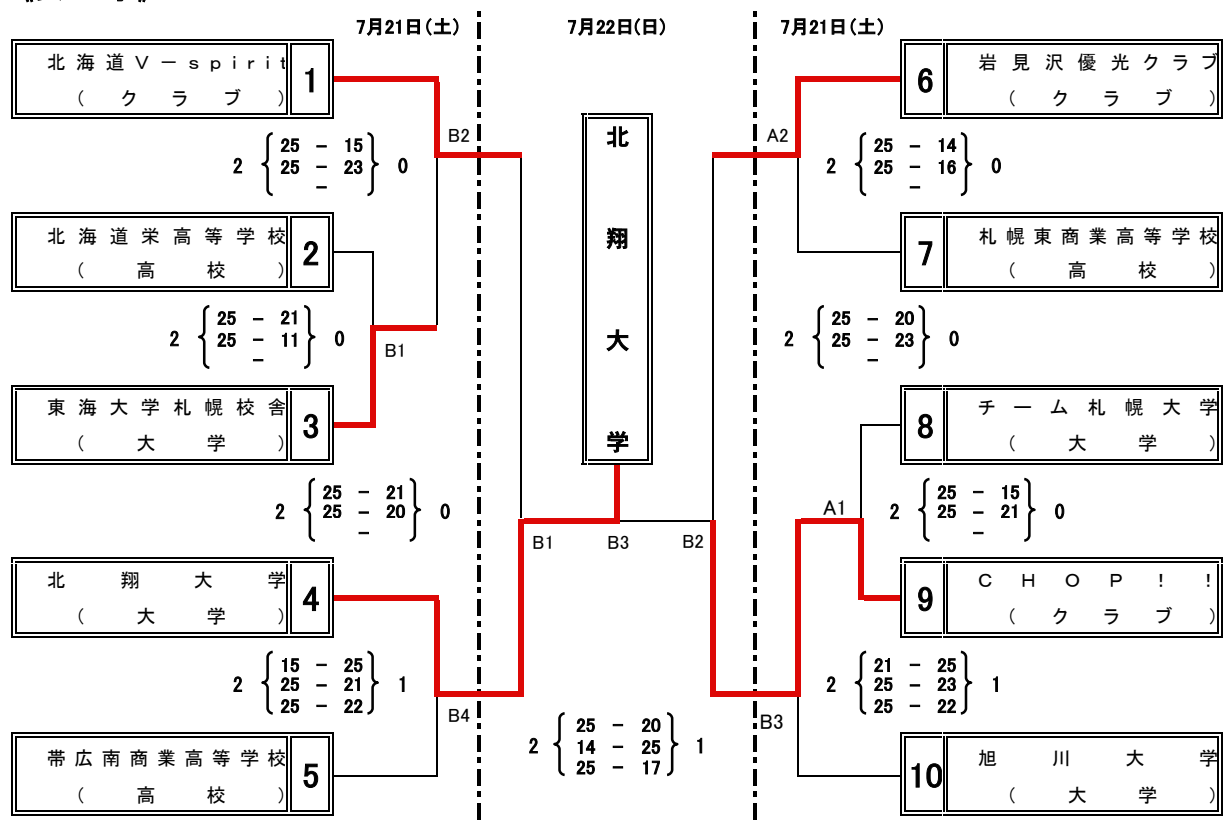
大会委員長 大 江 憲 一
競技委員長 杉 木 恵 修
審判委員長 酒 出 章 治
総務委員長 山 上 章 治

《男 子》



【男子決定戦戦評】 第1セット、1点を争う展開となるが、中盤北海道クラブが相手ミスから抜け出すとリードを保ちながらセットを奪った。第2セット、最後まで一進一退のゲームが続く中、中一が終盤相手のアタックミスでリードを奪い、セットを取り返した。第3セット、勢いに乗る中一のリードで始まるものの、互いの攻守の良さもあり、一点勝負の展開が終盤まで続く。最後は中一キャプテン中陳の気合いの入ったスパイクが相手コートに落ち、2年連続で中一がブロックラウンドへの進出を決めた。(石井 吉重)

《女 子》



【女子決定戦戦評】 クラブカップ全国を2度制したCHOP!!のベテランチームと、若さで勝負に挑んだ北翔大学との対戦となった。CHOP!!は巧みなゲームメイクをするが、3セットまでの体力が持続せず、イメージミスが続く。若さで臨んだ北翔大学は12番森重の絶妙なサーブでレシーブを崩し、得点を加え、代表を勝ち取った。(黒田 謙二)